

ラトビアにおける Baby Box : 赤ちゃんの命の場所

エディーテ カネパイヤ

(Baby Box in Latvia プロジェクトディレクター)

望まれない、予期しない、そして愛されない赤ちゃんの命のための場所。理由は分かりませんが親により階段の吹き抜けやゴミ箱、深い深い井戸の中に置き去りにされた赤ちゃんの命のための場所。ひどいと思われるかもしれませんが、今日においてもラトビアにおいてはこれが現実なのです。毎年、少なくとも2, 3人の新生児が遺棄され死んでいるのが発見されています。発見されなかったのは一体どれくらいあるのでしょうか？

どんな赤ちゃんも母親により捨てられる経験はすべきではありませんが、もし起きてしまった場合は、Baby Box が母親とその子供を悲劇的でひどい犯罪から守ると私たちは思っています。

ラトビア初の「Baby Box : 赤ちゃんの命のための場所」は、ゲデオン・リヒター (Gedeon Richter) 製薬会社の全面的な資金面及び道德面のサポートのもと、2009年9月8日にリガ小児臨床大学病院に開設されました。

現在、ラトビアには8つの Baby Box が病院にあり、ラトビア中の子供たちの命を救っています。それぞれの都市の状況を評価したのちに具体的な都市が決めます。ラトビアの各地域には少なくとも一つの Baby Box があります。

この間に43人の子供たちの命が救われましたが、そのうち26人はラトビアの首都リガにおいてでした。

本当に自分の赤ちゃんを Baby Box に預けるのか女性に真剣に考えてもらうために、Baby Box の外側には、心理的および実用的な援助が得られる年中無休の電話相談についての案内があります。専門家が即効性の解決策を見つけるのを手伝ってくれ、実用的で道德的なサポートを提供します。



各 Baby Box のそばにある案内

おそらくあなたの生活は今とてもきつく、赤ちゃんを手放そうとしているのでしょうか。誰か助けてくれる人がいるかもしれませんが。赤ちゃんにとっては常にお母さんと一緒にいるのが一番で、どんな手であれ今の状況を解決できるのであればそうしてください。

自分か赤ちゃんの食べ物がないのではないですか？

誰かに殴られ蔑まれていませんか？

感情的になって赤ちゃんに憎しみを抱いていませんか？

酒やドラッグの問題があるのではないですか？

家がないではありませんか？

もしそうなら、是非お電話ください。 6722-7033.

Baby Box の扉を開け赤ちゃんを入れた場合、幼児に対する権利を放棄することになり、子供には新しい家族が見つかります。もし気が変わって赤ちゃんを取り戻したくなった場合、養育権裁判所へ行かなければならず、そこではそれが子供のためになるのかどうか評価されます。最終決定を下す前にもう一度慎重に考えてください。

Baby Box は子供の命が救われる場所です。

「Baby Box : 赤ちゃんの命のための場所」の情報をもっと得たい場合は、我々のプロジェクトのオーガナイザーにお気軽にご連絡ください。

Edīte Kaņepāja-Vanaga

+371-2943-3750

edite@divigani.lv

Laura Zvirbule

+371-2920-5454

laura@divigani.lv